

報道関係者各位

2022年10月6日

横浜国立大学

株式会社 電通マクロミルインサイトとの データサイエンス・インターンシップ・プログラムを開始

マーケティングリサーチに関するサービスを提供する株式会社 電通マクロミルインサイト(本社:東京都中央区、代表取締役社長:鈴木 利幸、以下「電通マクロミルインサイト」と国立大学法人 横浜国立大学(神奈川県横浜市、学長:梅原 出、以下「横浜国立大学」)はデータサイエンス・インターンシップのプログラムを開始し、横浜国立大学 経営学部の Data Science Education Program (DSEP:ディーセップ、以下「DSEP」)に属する学生の人材育成において協力することで合意いたしました。

1. 経営学部 DSEP の概要

横浜国立大学 経営学部 DSEP は、国公立大学の経営・商学部では日本初となるデータサイエンス教育プログラムです(2021年4月開設)。DSEP は、データ分析テクノロジーを課題解決や事業創造に活かすビジネス・リーダーの育成を目指しています。カリキュラムは実践に重きを置いたビジネス・リーダー育成教育に特徴があり、①入学直後の1年次春から始まる2名の指導教員によるデータ分析を活用したプロジェクトベースの少人数ゼミナール、②データサイエンスに携わる企業との連携講義、③企業の協力を得たデータサイエンス・インターンシップなどを実施しています。

2. データサイエンス・インターンシップの概要

当インターンシップは、入学当初から1年半に及ぶ少人数ゼミナールを修了したDSEP生に、学修したデータサイエンスのスキルを実践する場を提供することを企図したプログラムです。それと同時に、電通マクロミルインサイトのマーケティングリサーチのプロジェクトへ参画し、間近で企業人のリーダーシップに触れることを通じて、参加者のリーダーシップの成長を促進すると共に、大学に戻ってから学んでゆくべき知識・スキルを自覚することを目指しています。

実施概要は次の通りです。

(1)実習期間:2022年度下期(105時間以上)

(2)実習テーマ:顧客調査、市場調査プロジェクトへの参画

(マーケティング・リサーチャーの指導の下、プロジェクトメンバーとして、社内外のミーティングへの同席、データ収集/分析、報告書の作成等を担当予定しています。)

<横浜国立大学について> <https://www.ynu.ac.jp/>

横浜国立大学は、4つの旧制学校を母体に1949年に新制大学として設立された総合大学で、横浜市保土ヶ谷区常盤台のワンキャンパスに5学部・6大学院を有しています。

「実践性」「先進性」「開放性」「国際性」を建学からの歴史の中で培われた精神として掲げ、世界の学術研究と教育に重要な地歩を築くべく、努力を重ねることを憲章として宣言しています。

<電通マクロミルインサイトについて> <https://www.dm-insight.jp/>

電通マクロミルインサイトは、電通とマクロミルによる合弁会社としてマーケティングリサーチの企画・実施・分析サービスを提供する企業です。

親会社であるマクロミルのパネル、WEBログ、購買データなどのマーケティングデータを活用したリサーチを行い、マーケティング戦略・コミュニケーション戦略立案に必要なデータ分析から仮説検証までインサイトを導出するための高いノウハウを保有しています。

<お問い合わせ先>

横浜国立大学 学長室 広報・渉外係

メールアドレス：press@ynu.ac.jp

電通マクロミルインサイト 採用・組織開発担当

メールアドレス：saiyo@ml.dm-insight.jp